

翻訳のパラメトリック調節の理解に向けた新たな研究

日時：令和元年 8 月 9 日（金） 13:00-16:00

場所：大阪大学蛋白質研究所 1階 講堂

13:00-14:00 Session 1（座長：土居 雅夫）

13:00-13:30

岡部 弘基（東京大学大学院薬学系研究科）

「細胞内温度シグナリングによる翻訳活性制御」

13:30-14:00

多田隈 尚史, 原田 慶恵（大阪大学蛋白質研究所）

「遺伝子回路の集積化」

14:30-16:00 Session 2（座長：原田 慶恵）

14:30-15:00

岩崎 信太郎（理化学研究所）

「リボソーム渋滞の網羅的解析」

15:00-15:30

池内 与志穂（東京大学生産技術研究所）

「翻訳速度を介した神経細胞の軸索形成制御」

15:30-16:00

土居 雅夫（京都大学大学院薬学研究科）

「体内時計の転写・翻訳フィードバックループにおける翻訳制御の役割」

アクセス：阪急電車北千里駅から徒歩15分 または 大阪モノレール阪大病院前から徒歩15分（病院前タクシーで5分）、
または 地下鉄御堂筋線（北大阪急行）千里中央駅から徒歩15分、阪大入口にて下車し、徒歩5分

参加登録・参加費：不要

問い合わせ先：土居 雅夫（京大薬、doimasao@pharm.kyoto-u.ac.jp）
原田 慶恵（阪大蛋白研、yharada@protein.osaka-u.ac.jp）

